

## 特集 話題の「文学賞」徹底ガイド

6



インタビュー

冲方 丁

それは、作品と読者を繋<sup>つな</sup>げてくれる重要な架け橋

15



インタビュー

桜木紫乃

この作品で受賞できたことで  
過去に片をつけられました

21



インタビュー

月村了衛

賞で得た「波」を大切にし、常に危機感を持つて

28

ブックガイド

こんな違いがあったのか!?

賞の傾向を知れば、読書がもっと愉しくなる!.....友清 哲

50

コラム

新人賞作品で「作家の原点」に立ち会う

インタビュー

40



竹吉優輔

不条理から立ち上がる人間の姿を描いていきたい

45



篠原悠希

歴史小説を描ききる力のある作家をめざして

新連載小説

海辺のある小さな町の、古びた写真館で繰り広げられる、感動と再生の物語。

近藤史恵 昨日の海は ① 都会からきた人

連載小説

94 中村彰彦

高遠城の姫君 その二 疾風に折れぬ花あり ②  
名門武田家の滅亡は、西の国境の要であった木曾義昌の離反から始まった。

120 江上 剛

変わり始めた組織 翼、ふたたび ⑤  
車座になって議論を交わす役員たち。その輪の起点には佐々木会長が姿があった。

160 柴田よしき

ルームメイトの秘密 ⑥ わらし花子と涼菜の憂鬱 ⑥  
コインロッカーで写真を見つけた翌日、涼菜は課長から奇妙な依頼を受ける。

188 山本 弘

世界に穴を プロジェクトびあの ⑧  
「爆弾を仕掛けてやる」熱心なびあのファンが、ツイッターに書いたことで……。

230 原田マハ

焔 異邦人 ⑧  
画廊の経営難を救済するため、菜穂は所有する絵画を手放すよう迫られる。

270 谷村志穂

朝もや いそぶえ ⑨  
武雄からの手紙を読んだ孝子。だが三年の歳月は、もはや戻ってはこない。

308 川上健一

ライバル ⑩  
「次があるよ」ショットでイップスは本当に克服できたのか。宇希恵は再び構えた。

250 池永 陽

悲しみの向こうがわ 向こうがわの蜂 ④  
「摂理」に逆らって結ばれることを決めた薫と黄昏は、ついにその日を迎えた。

298 火坂雅志

和議者 その七 鬼神の如く ⑧  
柳生石舟斎と向かい合った島左近は、部屋に刀が置かれていないことに驚いた。

324 朱川湊人

俺と兄貴が火曜日 箱庭旅団 Season3 ③  
水曜の昼、ニートの兄貴と話していた俺はぐらりと視野が揺れるのを感じた。

178 東 直子

聴聞 いつか来た町 ⑤  
空の彼方へは行けずとも、陸続きなら……。そう、ここはカッパの住む町。

連作読切小説

119 WEB文蔵

354 筆者紹介

360 文蔵バックナンバー紹介

363 文蔵年間購読のご案内